

☆” ----- STOP 温暖化 ★

埼玉県温暖化対策メールマガジン

第 127 号 2022.8.1

発行：埼玉県 温暖化対策課

★ ----- <http://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/ontai-merumaga.html> ☆”

埼玉県の温暖化対策に関する情報をご紹介させていただくために、「埼玉県温暖化対策メールマガジン」を発行しています。メールマガジンをご愛読いただくために、できるだけ皆様のご意見を反映させていきたいと考えていますので、掲載を希望する情報や掲載内容にお気づきの点がございましたら、お知らせくださるようお願いいたします。

—★—

## 目次

—————☆—

コラム

埼玉県地球温暖化防止活動推進センター 事務局長 秋元智子さん

お知らせ

- (1) 夏季における節電の御協力について
- (2) 電力ひっ迫に係る 1 都 8 県共同メッセージについて (省エネ・節電のお願い)
- (3) 「#Saitama 日傘」 Instagram フォトキャンペーン開催!
- (4) エコライフ DAY・WEEK 埼玉 2022 (夏) にチャレンジ (9 月 30 日まで)
- (5) 家庭の省エネ相談会のご案内 (1 月 31 日まで)
- (6) 令和 4 年度スマート省エネ技術導入事業 (CO2 排出削減設備導入補助金)
- (7) 埼玉県環境みらい資金融資
- (8) 県のご自宅向け省エネ・再エネ設備補助事業について
- (9) 令和 4 年度 彩の国埼玉環境大賞の候補者を募集しています



## コラム



いよいよ暑い夏がやってきました。全国でも1、2位の暑さを争う埼玉県は、暑熱対策が課題です。熱中症は、気温が35℃以上、年齢が65歳以上、室内で掛かる率が高いと言われていています。特に、高齢者の方は適切にエアコンで涼をとることをお勧めします。

エアコン使用は電気代がと心配される方もおられますが、使い方次第で省エネになります。例えば、設定温度を一度上げるだけで約13%の消費電力量の削減になります。エアコン使用時は、サーキュレーターや扇風機を併用し、なるべく設定温度28℃で過ごせるよう工夫してみてください。さらに外の熱を室内に入れない工夫も省エネにつながります。軒先によしずや簾、ブラインド、日よけシェード、グリーンカーテンの設置や窓に断熱シートや遮熱シートを貼る等、工夫次第で外の熱をカットすることができます。ぜひ、試してみてください。

埼玉県地球温暖化防止活動推進センター 事務局長 秋元智子



## お知らせ



### (1) 夏季における節電への御協力について

夏季は気温の上昇により電力需要が増加しますが、3月に発生した福島県沖地震による発電所の稼働停止などにより、東京エリアにおいて電力の需給が非常に厳しくなる見通しです。

皆様におかれましても既に様々な省エネに取り組んでいただいていることと存じますが、9月30日（金）まで終日、無理のない範囲で、節電への御協力をお願いいたします。

特に、太陽光発電の発電量が下がる夕方の時間帯は、熱中症にならないよう冷房等を活用いただきながら、使っていない照明を消すなど、無理のない範囲でできる限りの節電をお願いします。

具体的な節電方法については下記の資源エネルギー庁のホームページを御参照ください。

資源エネルギー庁

[https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving\\_and\\_new/saving/shoene\\_se/tsuden/](https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/shoene_se/tsuden/)

## (2) 電力ひっ迫に係る 1 都 8 県共同メッセージについて (省エネ・節電のお願い)

7月7日(木)に1都8県(茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、静岡県)でテレビ会議が開催され、共同メッセージを発信しました。

今年の夏は、必要な電力量が電力供給量を上回る「電力不足」が私たちの生活を直撃するおそれがあります。

この夏を乗り越え、私たちの生活を守るため、熱中症には十分気を付けつつ、ご家庭やオフィスにおける無理のない範囲での省エネ・節電の取組みにご協力をお願いします。

↓詳しくは県ホームページをご覧ください

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/ittohakken.html>

## (3) 「#Saitama 日傘」 Instagram フォトキャンペーン開催!

～あなたのイチオシ“映え”日傘の投稿で素敵なプレゼント～

埼玉県では、暑さ対策や熱中症対策として日傘の利用をお勧めしています。このたび、県公式日傘 Instagram でフォトキャンペーンを実施いたします。入賞作品の投稿者には素敵な賞品をプレゼント!

### 1 応募期間

令和4年7月22日(金曜日)から8月31日(水曜日)まで

### 2 募集写真

各部門のテーマに沿った、あなたのイチオシ“映え”日傘写真

(部門) ① 一般部門 ※②③以外の広いテーマで募集します。

② ファミリー部門

③ ゆかた・きもの部門

### 3 プレゼント賞品

#### 【一般部門】

- ・ スマホより圧倒的に軽い 80g! 超軽量織物 Airtastic®を使用した折りたたみ傘 (提供: 東レ(株)) 6 名様

- ・ 世界に一つだけの傘「デジタルオーダー傘」ギフトカード（提供：オーロラ㈱）1名 様

#### 【ファミリー部門】

- ・ ところざわサクラタウン  
「すごすぎる天気の間鑑展」招待券（提供：㈱KADOKAWA）10組 20名 様
- ・ 埼玉県こども動物自然公園  
入園招待券3枚セット（提供：(公財)埼玉県公園緑地協会）30組 90名 様

#### 【ゆかた・きもの部門】

- ・ 蕨伝統織物「双子織」日傘 1名 様
- ・ 県内5か所で使える！温泉道場グループ温泉施設「特別招待券」（提供：㈱温泉道場）10組 20名 様

↓詳しくは県ホームページをご覧ください

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/higasa/photocam2022.html>

## (4) エコライフDAY・WEEK埼玉 2022（夏）にチャレンジ

### (9月30日まで)

エコライフDAYは、簡単なチェックシートを利用して1日省エネ生活を体験していただくもので、節電や省エネの取組による二酸化炭素削減量や節約金額を実感できます。

「室温 28℃を目安に冷房を適切に使用した」、「お風呂は冷めないうちに、みんなで続けて入った」など、取り組んだ項目に「✓」をつけるだけです。

ぜひゲーム感覚でチャレンジしてみてください。

また今年度から、従来のエコライフDAYに加えて、一週間継続してエコライフに取り組むエコライフWEEKも実施し、省エネの取組の更なる定着を目指します。

○実施期間 令和4年6月1日～令和4年9月30日

↓詳しくは県ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/ecolifeday.html>

## (5) 家庭の省エネ相談会のご案内（1月31日まで）

埼玉県では、ご家庭のエネルギーの節約、省エネを応援するため、各家庭の状況に合わせて省エネのアドバイスを行う「家庭の省エネ相談会」を実施しています。省エネのアドバイスは、事前調査票をもとに省エネ相談員が書面やデータで行います。

また、希望される方は、オンラインで省エネ相談員に直接相談することもできます。

さらに今年度は、県内のイベントやショッピングモール等での対面による相談会を実施します。相談は無料（※）です。

今、光熱費が高騰しています。省エネの取組は、家計に優しいばかりでなく、地球温暖化の原因のひとつである二酸化炭素の排出削減にも繋がることが期待されます。

ぜひこの時期に家庭の省エネについてご相談してみてはいかがでしょうか。

○実施期間 令和4年6月～令和5年1月31日（予定）

※ただし、相談全般にかかる郵送料及び通信費、交通費は申込者様のご負担となります。

↓詳しくはホームページをご覧ください。

<https://www.kannet-sai.org/center/sai-ccca/syoene-soudan2022.html>

## (6) 令和4年度スマート省エネ技術導入事業（CO2 排出削減設備導入補助金）

埼玉県では、事業所におけるEMS（エネルギーマネジメントシステム）やIoT等を活用した省エネ技術について、導入費用の一部を補助しており、このたび二次募集を開始しました。

EMSを活用することで、エネルギー使用設備の稼働状況を把握し、無駄の削減や設定の最適化を行うことができます。

○申請期間 令和4年6月20日～令和4年9月9日 [必着・厳守]

↓詳しくは県ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/smart-hojo.html>

## (7) 埼玉県環境みらい資金融資

民間事業者が温室効果ガス排出量の削減対策等に取り組むために必要な設備資金等について、低利かつ長期固定による金融機関からの資金調達を支援する制度です。

○申請期間 随時受付

↓詳しくは県ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/miraisikin.html>

## (8) 県のご自宅向け省エネ・再エネ設備補助事業について

### 【補助制度のご案内】

ご自宅への省エネ・再エネ設備（エネファーム・太陽熱利用システム・地中熱利用システム・蓄電システム・V2H・高断熱窓）の設置を補助します！

県は、家庭部門の脱炭素化を促進するため、自らが居住する既存住宅等に新たにエネファーム、太陽熱利用システム、地中熱利用システム、蓄電システム、V2H、高断熱窓を設置する方に、予算の範囲内において補助金を交付します。

### ☆補助制度の概要☆

【対象設備】 エネファーム、太陽熱利用システム、地中熱利用システム  
蓄電システム、V2H、高断熱窓

- 【補助金額】 ①エネファーム、太陽熱利用システム、蓄電システム、V2H  
一設備につき10万円
- ②地中熱利用システム  
一設備につき40万円
- ③高断熱窓  
補助対象経費の1/5（上限10万円）

【予算額】 3億7,760万円

↓詳しくは県ホームページをご覧ください

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0503/hojyokin2.html>

受付期間は令和5年2月28日（火）までです。申請多数により予算額の範囲を超えた場合は受付を終了することがありますのでご注意ください！

## （9）令和4年度 彩の国埼玉環境大賞の候補者を募集しています

県では、カーボンニュートラル（脱炭素社会）やサーキュラーエコノミー（循環経済）の実現による持続可能な社会の構築が求められる中、他の模範となる優れた取組を表彰する表彰制度「彩の国埼玉環境大賞」の令和4年度候補者募集を行っています。自薦・他薦は問いません。

受賞者には次のようなメリットがあります。

- ・知事からの表彰状授与
- ・大賞・優秀賞の受賞者はテレビ埼玉で紹介（予定）
- ・県が作成する受賞者紹介リーフレット等でPR
- ・埼玉県環境SDGs取組宣言企業が受賞すると「彩の国ビジネスアリーナ」でPR

詳細を県ホームページで御確認いただき、応募締切9月30日(金)までに、郵送又は電子メールで応募書類を県環境政策課に御提出ください。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0501/kankyoutaisyuu-bosyuu.html>

環境SDGs取組宣言については以下を参照ください。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0501/sdgs/index.html#content04>

問合せ・応募先

埼玉県環境政策課 彩の国埼玉環境大賞係

TEL 048-830-3019

Email [a3010-08@pref.saitama.lg.jp](mailto:a3010-08@pref.saitama.lg.jp)

☆

---

埼玉県温暖化対策メールマガジン

発行システム：『まぐまぐ!』 <http://www.mag2.com/>

配信中止はこちら <http://www.mag2.com/m/0001206330.html>

★

---